

郵

六年

画数 11
筆順 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一

郵 垂 垂 郵

成り立ち

「上から下に『垂れ下がる』という意味の『垂』(年928)と、『村里』という意味の『里』とを組み合わせて作った字です。

「都(上)からずっと下った村里」という意味の字で、「いなかの『宿場町』」の意味を表したものです。

宿場町は、文書の中継する所ですから、「文書の中継する所」の意味に使われるようになりました。

今では、「手紙や物品を受け取り、それをあて名の所に届ける制度」の意味に使われています。



使い方

▽郵便が配達される時間は大体決まっています、ぼくの家では三時ごろです。一、二年生のころは、家に帰っていましたが、ぼくがよく受け取りました。

▽わたしはくじつき年賀状を十枚もらいました。そのうち一枚だけ、郵便切手が当たりました。百枚で二枚当たる割合なので、運が良かったと思います。

熟語例

- ▽郵便 (便は「たより」。政府が管理して、手紙や物品を配達する制度。また、その制度を利用して送る手紙や物品のこと。)
- ▽郵便局 (郵便を取り扱う役所。局 (年285))
- ▽郵政 (郵便に関する政治的な業務)
- ▽郵政省 (郵政をつかさどる政府の機関 [役所])
- ▽郵送 (郵便で送ること。)
- ▽郵券 (郵便切手のこと。券 (年697))
- ▽郵税 (郵便料のこと。税 (年759)、つまり、切手代のことです。)
- ▽郵便貯金 (郵便局で取り扱っている貯金)
- ▽速達郵便 (普通の郵便よりも速く配達する郵便)

優

六年

画数 17
筆順 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七

優 優 優 優

成り立ち

「愛(年448)」の心を持ち、たえず人の事を「心配」することを「憂」と言います。その「憂」という字と、「イ」とを組み合わせて作った字です。

「たえず人の事を心配する、心の『やさしい』人」のこ

とを表した字です。「心が『やさしい』」という意味に使われます。

【例】優雅、優美、優柔。

また、「心がやさしい」ことは、「すぐれた性質」なので「すぐれる」という意味にも使われます。【例】優秀、優秀、優勝、優勢、優位、優越。

また、「役者」の意味にも使われます。【例】俳優、女優、名優。



使い方

▽おおかさんに連れられて、バレエを見に行きました。優雅な姿をした美しい女の人が、優美におどる様子は本当にすばらしいものでした。終わった時はいっしょうけんめい拍手しました。

▽ぼくは巨人軍がひいきです。今年も巨人軍が優勝すると良いなと思います。巨人は今の所、優勢なので、大いに希望が持っています。

熟語例

- ▽優雅 (優しく上品な様子)
- ▽優美 (上品で美しいこと。)
- ▽優柔 (優しく柔らかいことから、決断力にとぼしい、という意味に変化しました。「あの人は優柔不断で困る」などというふうには、つかいません。)
- ▽優秀 (優れているか、劣っているか。)
- ▽優秀 (優れ秀でていること。秀も優れている意味。非常にまさっていること。)
- ▽優勝 (最も優れていること。とくに、ゲームなどで、一位になることを言います。)
- ▽優勢 (勢いがまさっていること。)